

#	大項目	#	中項目	#	小項目	学習目標	キーワード
1	さくらのクラウドの高度な活用	1.1	アプリケーション基盤の高度化	1.1.1	コンテナサービス	・さくらのクラウドで提供されるコンテナサービスの特性を理解し、要件に応じたコンテナベースのアーキテクチャ設計と最適化ができる	コンテナレジストリ、高火力DOK、AppRun
				1.1.2	アプリケーション連携	・さくらのクラウドで提供されるアプリケーション連携に用いる各種サービスの特性を理解し、要件に応じたアプリケーション連携の設計と最適化ができる	シンプルMQ、シンプル通知、APIゲートウェイ、Workflows、EventBus、Add-on
		1.2	データベース	1.2.1	分散データベース	・さくらのクラウドで提供される分散データベースの特性を理解し、要件に応じた分散データベースの設計と最適化ができる	NoSQL
		1.3	コンテンツ配信	1.3.1	CDN	・さくらのクラウドで提供されるCDN(Contents Delivery Network)の特性を理解し、要件に応じたCDNの設計と最適化ができる	さくらのウェブアクセラレータ
		1.4	クラウドの運用管理	1.4.1	監視	・さくらのクラウドで提供される監視サービスの特性を理解し、要件に応じた運用監視の設計と最適化ができる	モニタリングスイート
		1.5	セキュリティとガバナンス	1.5.1	データ暗号化	・さくらのクラウドで提供されるデータ暗号化に用いられるサービスの特性を理解し、要件に応じたデータ保護の設計と最適化ができる	KMS、シークレットマネージャ、クラウドHSM
				1.5.2	ガバナンスと統制	・さくらのクラウドで提供されるガバナンスと統制に用いる各種機能の特性を理解し、要件に応じたシステム統制の設計と最適化ができる	サービスポリシー、セキュリティコントロール
2	さくらのクラウドでの最適な設計	2.1	デザインパターン	2.1.1	代表的なデザインパターン	・代表的なデザインパターンとケーススタディを通じて実践的な設計力を習得し、さくらのクラウドのIaaS利用からクラウドネイティブ技術の活用まで、多様な要件に柔軟に対応できる応用力を身につける	セキュリティ、信頼性と回復力、運用効率、コスト最適化
				2.2.1	小規模システムにおけるアーキテクチャ設計	・さくらのクラウドで提供される各種サービスの技術的特性を深く理解し、実効性の高いアーキテクチャ設計とシステム運用の仕組みを構築できる	
				2.2.2	中規模システムにおけるアーキテクチャ設計	・システム要件に基づき、セキュリティ、信頼性と回復力、運用効率、コスト最適化を多角的に検討し、組織の方針に沿ってシステム全体の最適化ができる	
				2.2.3	大規模システムにおけるアーキテクチャ設計		